

教育臨床 支援部門

本部門では、いじめ・不登校・発達障害等についての相談受付と支援を実施する(1)教育臨床支援と、長崎大学教員が県内各地を訪問し、地域の教育活動を支援する(2)教育訪問支援を行っています。

(1)教育臨床支援

平成28年度まで教育学部附属教育実践総合センターで実施していた児童・生徒・保護者および教員の抱える問題に対して教育相談に応じ、問題解決のための支援活動を行っていましたが、以下の事例に限定し支援します。

- ・県、市町教育委員会からの依頼があり、協働(例えば、重篤・緊急性を要する場合)が必要な事例
- ・大学の教育活動に係る事例
- ・教員が研究対象として実施する事例 など

(2)教育訪問支援

教育学部附属教育実践総合センターではこれまで、学校等の個別の依頼により、長崎大学教員が県内各地を訪問し、学校教育(特別支援教育を含む)・社会教育に関連した出前授業・講演・指導助言・教育相談及び支援を行っていましたが、今後は行政や関係機関との連携に重点を置きます。

上記のため、申込みは
教育委員会及び関係団体(協議会、研究会等)
を通じてお願いいたします。

【受付窓口】

教育臨床支援部門事務室

TEL: 095-819-2291

FAX: 095-819-2292

受付時間: 月～金曜日 9:00～16:00

お問い合わせ先

長崎大学地域教育総合支援センター

〒852-8521 長崎県長崎市文教町1番14号(教育学部5階)

TEL: 095-819-2184

FAX: 095-819-2185

E-mail: chiiki@ml.nagasaki-u.ac.jp

URL: <http://www.chiikiedc.nagasaki-u.ac.jp/>

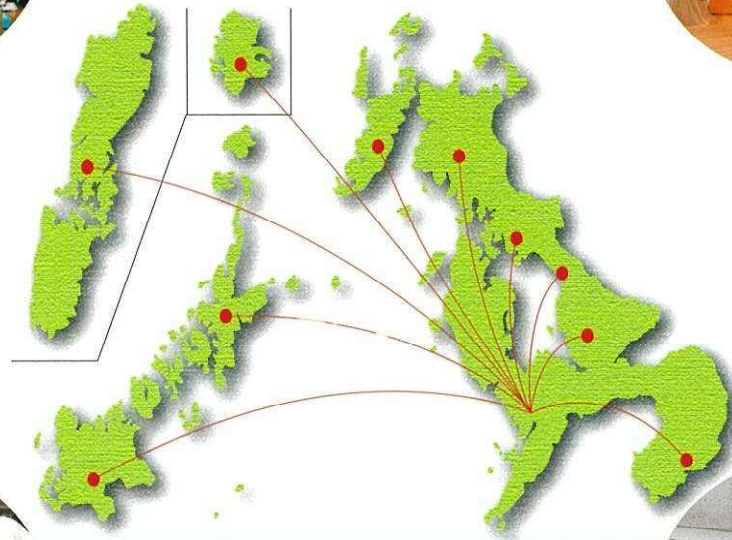


長崎大学地域教育総合支援センター

検索



地域に学び、
地域を探求し、
地域に貢献する



長崎大学地域教育総合支援センター

Nagasaki University Comprehensive Support Center for Regional Education

設立趣旨

地域教育連携・支援センターは、長崎大学における大学間連携及び地域教育連携支援を推進することを目的として、平成24年12月に設立されました。

県下学校-大学連携・支援部門、大学間連携事業部門、長崎県教員免許状更新講習部門の三部門が置かれ、平成28年4月には、産学官連携戦略本部人材育成部門生涯教育室を統合し、新たに社会教育支援部門が設置されました。

平成29年4月には、地域教育連携・支援センターと教育学部附属教育実践総合センターが統合され、新たに地域教育総合支援センター(学校教育支援部門、社会教育支援部門、教育臨床支援部門)となりました。

地域教育総合支援センターでは、グローバル化時代における地方創生の中核を担う人材育成と地域の課題解決や持続的発展への貢献を積極的に行います。

社会教育支援部門

大学コンソーシアム長崎

長崎県内にある大学等が協力し、地域社会の教育・文化の向上及び発展に貢献することを目的として、次のような事業を行っています。

①長崎県内大学等間連携共同教育推進事業

長崎大学では、「地域への貢献とグローバル人材の育成」を重要な課題とした教育改革の一環として、長崎県内の大学、短期大学及び高等専門学校など計11の大学等が連携して行う「長崎県内大学等連携グローバル人材育成プログラム」を実施しています。

この事業は、日本人学生と外国人留学生が、授業等を共に学び(共修)、ボランティア等の社会活動で協力しながら働く(協働)ことを通して、地域に貢献し、グローバル社会で活躍できる人材の育成を目指しています。

この事業の特色として、学生によって組織された学生企画運営協議会が中心となり、様々なイベント・講座等を企画・運営していることにあります。学生主体の活動を支援し、「異文化理解能力」、「前に踏み出す力」、「協力する力」や「現場力」といった社会人基礎力を育成しています。

実施したイベントとしては、プレゼンテーション大会、出張!オープンキャンパス、合同合宿会議、カフェトーク、ウェルカムパーティー、GPさるくなどの多彩な行事を企画し実施してきました。



②単位互換制度「NICEキャンパス長崎」

平成13年度からスタートした事業で、長崎県内全ての大学、短期大学及び高等専門学校の計11団体が参加しています。「NICE」の名称は、Nagasaki Intercollegiate(大学間)Credit(単位)Exchange(互換)の頭文字をとってつけられました。

単位互換制度は、各大学等が提供している授業科目(コーディネート科目、教養科目、専門科目)の中から、希望する科目を履修し、科目開設大学の単位を修得すれば所属大学の単位として認定される制度です。また、認定された単位のうち、所定の要件を満たすものについては、卒業要件単位として活用することもできます。(大学によって取り扱いは異なります。)受講生からは、「他大学の教授の話を聞けたり、他大学の雰囲気があったりして面白かった」、「長崎について、様々な視点から学ぶことができました」というような感想が寄せられています。

公開講座・シニア人材育成事業

本事業は、長崎大学から地域の社会教育に関し支援を行うことを目的として、平成28年度に新設(産学官連携戦略本部人材育成部門生涯教育室を本センターに統合)され、主に公開講座の実施や、シニア人材育成に関する業務を行っています。公開講座は、平成30年度は20講座を開講し、延べ2,155人が参加、平成31年度は17講座を開講する予定にしています。また、シニア人材育成に関しては、長崎県すこやか長寿財団と共催し、長崎県すこやか長寿大学校「シニアいきいきカレッジ」を実施しています。



「地域の農業から学ぶ栽培技術
～『高糖度トマト』の作り方とその技術～」

学校教育支援部門

県内学校-大学連携・支援事業

小中高生対象(大学で実施する事業)

事業名	対象	内容	平成30年度実績
ジュニアドクター育成塾	小中学生	科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、理数・情報分野の学習を通じて、高い意欲や突出した能力を有する小学5年生～中学3年生を対象に、その能力等の更なる伸張を図るための特別な教育プログラムです。	基礎コース：受講者数 小32名、中17名 マスターコース：受講者数 小2名、中20名
未来の科学者養成講座	高校生	理科・算数・ロボット・情報などが好きな子供たちの能力を育成します。	マスターコース：受講者数 高3名
オープンラボ	高校生	大学の研究室等において、見学や実験・実習を行い、研究の一端に触れます。	開講講座数9講座 受講者数 高75名
高大連携事業-高校生公開講座、科目等履修生としての講座	高校生	大学での講義を体験・受講します。	多文化社会学部 高43名、教育学部 高10名、工学部 高13名
サイエンス塾	小中高生	大学の研究室等において、見学や実験・実習を行い、科学への関心を高めます。	「科学の甲子園」連携事業 参加者数 高64名 「科学の甲子園ジュニア」連携事業 参加者数 中54名

※小:小学生、中:中学生、高:高校生

小中高生対象(学校・地域に出向いて実施する事業)

事業名	対象	内容	平成30年度実績
サイエンスカーラボ	小中学生	県内の小学校及び中学校へ教員を派遣して、先端科学等の実験や講義を実施します。	小学校 48講座 参加者数1,861名 中学校 7講座 参加者数 299名 小・中合同 1講座 参加者数 80名 その他 85講座 参加者数5,529名
高大連携事業-長崎大学「教員の高等学校への派遣事業」	高校生	県内の高校へ教員を派遣して、大学における教育研究内容を周知し、高校生の進路決定あるいは課題探求能力の育成に役立てます。	A:入試・学部説明 2校 } 高校生3,812名 B:講義体験 4校 } C:A+B 9校 } D:テーマ別講義(クラスラボ) 9校24講座 1,056名
リケジョ育成プログラム	中高生・保護者・教員	理系進路選択支援の一環として、企業や大学、研究所や動物園などで働く多様な理系職に就く女性を講師に迎え、セミナーを開催します。	夢セミナー 2回:参加者延べ人数511名 憧れセミナー 2回:参加者延べ人数276名 志セミナー 1回:参加者延べ人数156名

小中学校教員対象

事業名	実施場所	内容	平成30年度実績
CST(コアサイエンスティーチャー)養成事業	大学・所属校等	地域の核となる理数系教員(CST)を養成するため、大学院CST養成課程の開設及び教員としての実務研修を行います。	大学院CST養成課程受講者数 小1名・中5名 評価授業及び講師・副講師研修受講者数 小1名・中3名
理数系教員のための基礎講座	大学等	長崎大学やCST活動拠点校等を会場として、小・中学校教員を対象に講座を開講します。	1講習 参加者数 小2名・中4名
長崎CST事業「理科教材検討会」	CST活動拠点校等	小・中学校教員が日頃活用している教材の実習と検討を行います。	参加者数 小1名・中12名

※小:小学校教員、中:中学校教員

一般対象

事業名	実施場所	内容	平成30年度実績
NUーサイエンス・ファイト	地域	大学教員・研究機関の研究員などによる科学実験、小・中・高校生による研究発表、誰でも参加できるサイエンス・クイズ大会などを一般市民の方を対象に商店街などで実施します。また平成27年度は、科学技術の今と未来を語り合う「サイエンスラウンジ」を開催しました。	長崎浜市観光通商店街で実施 研究発表96点・実験観察19点 一般参加者数延べ約6,800名

長崎県教員免許状更新講習事業

本事業は、長崎県内の国公立大学及び短期大学並びに長崎県で構成される長崎県教員免許状更新講習連絡協議会の管理・運営の統括をしています。

平成31年度の講習は長崎県内の7地区で、必修25講座、選択必修39講座、選択182講座の計246講座を開設します。

詳しくは、「長崎県教員免許状更新講習ホームページ」

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/menkyo/>

で、ご確認願います。

